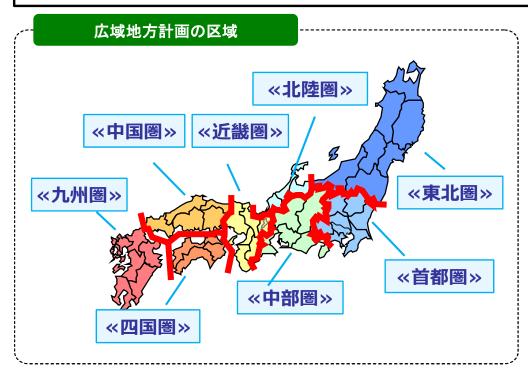
# 四国圏広域地方計画中間とりまとめ(案)概要版

四国圏広域地方計画推進室



# 広域地方計画について

- 〇国土形成計画(広域地方計画)は、国土形成計画法(昭和25年法律第205号)第9条に基づき、全国計画 を基本として、広域地方計画区域ごとに方針や目標を定める計画(国土交通大臣決定)。
- 〇広域地方計画区域は東北圏、首都圏、北陸圏、中部圏、近畿圏、中国圏、四国圏、九州圏の8圏域。
  - ※北海道、沖縄は別の根拠法に基づき、北海道総合開発計画、沖縄振興基本方針・沖縄振興計画を有する。



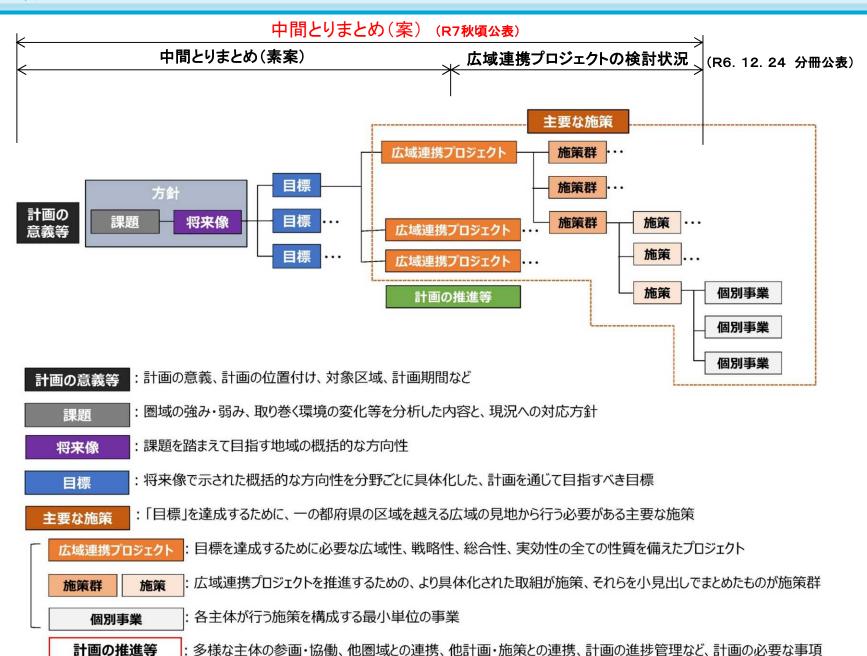
### 広域地方計画(国土形成計画法第9条) ○ 国と地方の協働による広域圏づくり(大臣決定) 国、地方公共団体、経済団体等で広域地方計画協議会を組織 計画の策定に向けて、各主体が対等な立場で連携・協力 都府県• 国の地方 国土交通省 政令市 行政機関 (国土交通大臣) 広域地方計画 の決定 広域地方計画協議会 学識経験者から意見聴取 ・市町村からの提案 地域住民の意見 区域内の その他計画の (パブリックコメント) 市町村 実施に密接な 隣接する 関係を有する者 地方公共団体 (経済団体等)

※北海道総合開発計画、沖縄振興計画とも連携して推進

### スケジュール

- ・昨年末(12/23の週)に、各圏域の広域地方計画協議会において、中間とりまとめ(素案)を公表。
- ・今年度末頃(令和8年3月頃)の国土交通大臣を目指す。

# 広域地方計画の構成



### 資料 1

四国巻

基礎素材型

産業

59%

⑥持続可能な地域づくり

●徳島県・愛媛県・高知県では県土の

### ①南海トラフ地震に対する安全・安心の確保 ②激甚化・頻発化する ③急速に老朽化する社会

〈昭和の南海地震による被災状況(高知市)〉 昭和の南海地震直後の高知市の状況 現在の高知市

出曲・高知道防災政発冊子「南海トラフ地震に備えたよく今和2年12日み訂)しか加筆

# 風水害への備え



平成30年7月豪雨(愛媛旦大洲市)

⑦四国圏の魅力・豊富な地域資源を活かした観光活性化

●観光のポテンシャルとして自然風景、歴史・文化、食等の個性ある地域資源

# インフラのメンテナンス

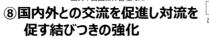


老朽化した橋梁の被害

### 42050年カーボンニュートラル の実現、生物多様性の保全・ 再生·創出



ツキノワグマの牛息調査 出典:四国森林管理局H





●全国と比べて人口減少・少子高齢化が急速に進行 2.9 (%) 40.1 41.8 40 享締信 ◆ 404 416 423 420 418 415 409 398 385 33.5 35.1 37.5 26.6 30.8 370 350 333 315 296 278 260 20 10.9 12.1 15.7 1.5 A 0.3 A 1.6 A 3.3 A 5.2 A 5.4 A 6.2 A 10 0~14歳 15~64歳 65歳以上 --- 人口増加率 --- 京絵化率 1970~2020年: 国勢調査 2025~2050年: 国立社会保障・人口問題研究所「都道府県の将来推計人口」 ※2015年・2020年の年齢別人口は、年齢不詳を補完した数値

⑤深刻化する人口減少、少子高齢化への対応



### 産業等の強みを客観的に把握

- 四国圏域は、産業別修正特化係数(生産額ベース)(データ①)を見ると、「パルプ・紙・紙加工品」産業 に強みを有している。
- 産業構造について、豊かな自然環境も活かし、木材、紙等の基礎素材型産業※1の製品出荷額の シェアが全国平均より多い(データ②)。

<データ①:産業別修正特化係数(生産額ベース)\*2> <データ②:産業構造(製造品出荷額)\*3>



(※1)ゴム製品、パルプ・紙・紙加工品、プラスチック製品、化学工業、金属製品、石油製品・石炭製品、鉄鋼業、非鉄金属、木材・木製品、窯業・土石製品 (※2)環境省、(株)価値総合研究所「地域経済循環分析(2020年試行版Ver.8.0)より作成。産業別修正特化係数とは、地域内の産業出荷額の シェアと全国の産業出荷額のシェアを比較し、貿易を考慮した係数であり、同係数が1を超えるものが全国平均よりも強みのある産業(集積している産

(※3)[2023年経済構造実態調査 製造業事業所調査(地域別統計表データ)/令和7(2025)年1月16日訂正」より作成。

### 6車線 4車線 2車線 高規格道路 (供用由 2050年の四国圏 高規格道路(調查中 既設新幹線 西日本国土軸 **整備計画路線 (開業区間)** 整備計画路線 (建設中区間) 整備計画路線 (未着工区間) 環瀬戸内海連携 リニア中央新幹線(建設中区間) (未着工区間) 基本計画路線 近樂團 との連携 との連携 拠点空港 地方管理空港 その他の空港 国際戦略港湾 国際拠点港湾 重要港湾 太平洋新国土軸 高規格道路ネットワ 本とはいったがはいか。 高規格道路ネットワーク図については令和7年4月1日時 点の情報。また、近畿圏、広島都市圏については、一部

### 将来像·目標

出典:総務省[過疎関係市町村都道府県別分布図

四国圏の 将来像

①南海トラフ地震や風水 四国圏の 害に対応する安全・安 目標 心な四国

②気候変動対策や自然環境 の保全・利活用により自然 と共生する四国

強くしなやかに自然と共生する

安全・安心な四国

石鎚山 (愛媛県西条市)

お遍路ルー

### 人と地域が混ざり合い 新たな魅力を創造する四国

③個性ある地域が連携し て活力あふれる四国

4)歴史・文化、風土を活か した交流・連携により人を ひきつける四国

(事業例)

(事業例)

・瀬戸内海クルーズ新

アクションプラン等の

港湾や観光地へのア

クルーズ船寄港の様子

取組推進、空港、

クセス強化 など

### 誰もが活躍し、 豊かに暮らせる四国

⑤多様性が尊重され、 誰もが生き生きと活 躍する四国

⑥地域産業の成長と創 出により競争力を発 揮する四国

# 広域連携プロジェクト

### 1.1 大規模自然災害への防災力向上

南海トラフ地震や風水害等の巨大災害から生命・暮らしを守 るために、防災・減災対策、災害に強い地域づくりを推進

吉野川流域等での流域 治水の取組、四国8の 字ネットワークの整備、 道路啓開(四国おうぎ (扇)作戦)、「三重 防護」の方針に基づく高 知港海岸の整備航路啓

開訓練の実施 など



「流域治水のイメージ」 沿岸部の「三重防護」

### 2.2 サステナブル四国

豊かな自然環境の保全・再生・創出や、 森林や海域の保全と利活用、自然の力を 活かした地域活性化等を推進

環境問題に取組に積極的な企業との協定を 通した森林保全活動、健全な水環境の維持 の取組 など 協働の森パートナーズ協会



### 3.1 地域の豊かさと生活の質向上

共助を通じた多種多様なコミュニ ティの形成と圏域内外の人と経済 の循環による持続可能な生活サー 学び ビスを維持する地域生活圏の形成 を推進

### (事業例)

地域の企業の共同出資による地域 のためのイノベーション創出、行政に よるデータ連携基盤の整備、地域 安全保障のエッセンシャルネットワー クとしての高規格道路の整備 など



### 1.2 戦略的なインフラメンテナンス

地域の暮らしを支える社会インフ ラのメンテナンスを推進するため、 人材育成、新技術・官民連携 手法も含めた取組を推進

愛媛大学で開講インフラメンテナンス 技術者養成講座、道路メンテナンス 会議の活用 など



カーボンニュートラルポートの形成を推進。 ハイブリッドダムの取組推進、高規格道 カーボンニュートラルポート(CNP)の 路の機能分化による一般道路の渋滞緩 イメージ 和 など



愛媛大学社会基盤 メンテナンスエキスパート(ME)養成講座 出典:愛媛大学防災情報研究センターHP

3.2 シームレスな四国を実現する 交通·通信基盤整備

広域的な連携・交流を促進す る交通インフラの強化、地域公 共交通のリ・デザイン、高速通 信インフラの整備・更新を推進 (事業例)

高速道路ネットワークの整備、国際 物流ターミナルや複合一貫輸送ター ミナルの整備 など



### 3.3 四国の土地・建物の利用・管理

人口減少社会における適切な土地・建物の 利用管理のための「地域管理構想」策定、荒 廃農地や空き家の発生抑制・解消等を推進 (事業例)

地域住民自ら話し合いながら、地域の課題 将来像を踏まえた地域管理構想を策定 など

・四国遍路の世界遺産登録に向け

インバウンド観光の促進や瀬戸内地域

を世界に誇れる観光圏とするための魅

力向上に向けた取組、四国4県の相互

連携強化による交流促進施策の推進

地域管理構想の作成事例

### 4.1 四国らしさを活かした持続可能な観光 世界にも認知された四国圏の魅力的な地 域資源を積極的に国内外へ発信し、それら

## を活用した持続的な観光地域づくりを推進

た活動を、四国圏一体として推進 JR有楽町駅前広場にて なげて四国はひとつ 四国遍路を世界遺産に1を実施 出典:四国遍路世界遺産登録推進協議会

### 5.2 安心して暮らせる四国づくり

3

5.1 ダイバーシティ形成

を受容する地域づくりを推進

学路等の安全性確保 など

性別、年齢、国籍、障がい等にとら

われず誰もが暮らしやすく活躍できる

環境づくりと、多様な価値観と挑戦

官民連携による、若者や女性が四国で

就業し、活躍できる機会・場づくり、通

デジタル活用による医療・介護・福祉の充 実等の安全・安心な地域づくりや、二地 域居住やワーケーション、UIJターン者の 誘致等による関係人口拡大を推進 (事業例)

移住希望者向け滞在型市民農園

中学生の地域企業での職場体験学習

・移住希望者を対象に、官民連携によるお試し 滞在住宅、 滞在型市民農園の提供、ゾーン30プラスの取組推進 など

四国の成長産業例

### 4.2 観光·交流促進 6.1 未来の四国を担う産業成長 クルーズ船等の受入環境の整備による

四国圏の産業のDX、GX、SDGs等への対応や、四国圏が優位性を持つものづくり産業の 成長促進、スタートアップ創出、産学官連携によるイノベーションの促進

(事業例) 高機能素材、食関連産業

など四国が強みを有する産 業の創出・育成、物流コス トの縮減や輸送時間の短 縮など



高機能素材 (紙関連産業) フードテック (食関連産業)

### 6.2 農林水産業の生産力・付加価値向上 農林水産業の生産性向上と持続

性実現のためのスマート農業や「四 国ブランド」創出、好循環形成に向 けた取組、「新しい林業」等の推進 (事業例)

高齢化や労働力不足をデジタル技術 の活用で補うスマート農林水産業の

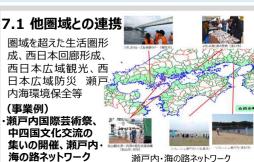
IoTセンサーによる水温管理等を導入した牡蠣の養殖

### 6.3 四国の産業の次世代を担う人材育成

次世代産業を担う人 材、デジタル人材等の 育成や、多様な働き方 が可能な社会、学びや 交流の場づくりの促進



・徳島県神山町のような先進的・創造的取組が盛んな フィールドでの人材育成の推進



※本資料は、四国圏広域地方計画協議会や、四国圏広域地方計画有識者懇談会における議論等を踏まえ、令和7年○月時点での検討状況を整理したもの(「事業例」については、今後、計画原案に盛り込む事業の例として整理したもの)。